

決 議

農業・工業・商業・水産・家庭・看護・情報・福祉の専門学科及び総合学科を設置する高等学校（以下「専門高校」）は、職業に関する専門的な知識、技術・技能を身に付けた人材を育成・輩出することにより、我が国の経済・社会の発展に大きな役割を果たしている。

今日、グローバル化や高度情報化が進展し、世界が大きく変化するとともに国際的な競争も激しくなっている。一方、国内にあっては、急速な少子高齢化の進展による生産年齢人口の減少、若年世代の地方から大都市圏への流出による地域経済の縮小や深刻な人手不足など、様々な課題を抱えている。我が国が、世界に伍し将来にわたって発展し、豊かな社会を築いていく上で、自己の将来の職業について明確な目的意識を持って専門高校で学ぶ生徒達の力は、我が国の成長・発展には欠かせない重要な原動力である。

「全国産業教育振興会連絡協議会」では、全国の専門高校等の生徒達による「第27回全国産業教育フェア秋田大会」にあわせ、産業界と教育界の強い連携のもと、「第59回全国産業教育振興大会」を開催し、我が国が将来にわたって力強く成長・発展し、豊かな社会を築くため、専門高校のより一層の充実・発展に全力を傾け、次の事項の実現に向けて取り組むことを決議する。同時に、国及び地方公共団体等におかれては、我が国の持続的発展の基盤である専門高校の充実に格段の御理解と御支援をお願いする。

- 一. 社会や産業の進展等に対応した実践的な職業教育に欠かせない教育用施設・設備の計画的な整備と充実、少人数指導を可能とする教職員定数の改善、専門教科担当教職員の養成・採用の拡充、社会人実務経験者の積極的な任用、専門教科担当教職員の研修機会の確保など、専門高校における教育実施体制の充実。
- 一. 特色ある教育活動、資格取得等のための検定試験、各種発表会や競技会など、専門高校の生徒達が取り組む活動への支援。
- 一. 就職における採用枠の拡大、地元企業等への就職機会の拡大、女子採用の促進など、専門高校生徒の就職への支援。
- 一. 専門高校での学びを積極的に評価した多様な大学入学者選抜の実施・拡充、専門高校の特性を踏まえた「大学入学共通テスト」の導入、高等学校専攻科からの大学等への編入学の積極的受入など、専門高校生の進学機会の拡大。
- 一. 高等学校専攻科生徒に対する奨学金制度の創設をはじめ、専門高校で学ぶ生徒の保護者の経済的負担軽減を図る就学支援の充実。
- 一. 専門高校に対する理解・啓発を図る「全国産業教育フェア」等への支援と充実、中学生の主体的な進路選択に資するための中学校と専門高校が連携した取組の推進とその支援。
- 一. 中学校や高等学校等におけるキャリア教育の充実を図るための職場体験活動やインターンシップ活動等の一層の推進とその支援。

以上決議する。

平成29年10月21日

第59回全国産業教育振興大会（秋田大会）